

三成幼稚園：「節分に伝統行事を体験」

幼稚園にかわいらしい子鬼たちが登場し、あちらこちらで「鬼はそと～」「福はうち～」とにぎやかな声が聞こえてくる2月初旬、節分の豆まきに備え5歳児が大豆を鍋で炒りました。邪気を払い清めるために“しばの葉”をしゃもじのかわりに使って豆を炒りました。

初めて見るしばの葉をよく観察しながら大豆をゆっくり炒っていくと、次第に大豆から香ばしいいい香りやパチパチと皮がはじける音が出て「おいしそうなおいがするね」「パチパチ豆まきの音みたい」「鬼が逃げていくかな」など、節分の由来や楽しい会話を楽しみながら豆炒りを体験しました。

節分当日には自分たちの炒った豆を持ってお宮へ行き、一人ひとりの心の鬼を退治し、福がたくさん訪れるよう地域の方と一緒に豆まきをすることができました。

楽しみながら伝統行事にふれ合うことができ、昔ながらの食文化を一層大切にしていきたいと感じる体験でした。

